

生命と倫理 11回目 特別授業

薬物乱用防止講座



危険ドラッグ

薬物乱用は、全世界に広がって深刻化している。所持することが禁止されている違法薬物は途上国の外貨獲得のために生産され先進国に大量の違法薬物が密輸されている。

人格が変わるほど精神依存性が強いいため一旦乱用すると自分の意思ではやめられない。

幻覚や妄想などの症状となり殺人や放火などの重大犯罪を引き起こすため、深刻な社会問題となっている。



薬物の乱用とは

決められたルールを守らないで、薬物を使用すること

覚醒剤などの違法薬物や、法律の規制が追いつかない薬物（危険ドラッグ）を不正な目的で使用すること。

医師の処方薬や市販薬物などの用量や用法を守らないで多用すれば、これも薬物乱用とみなされる。

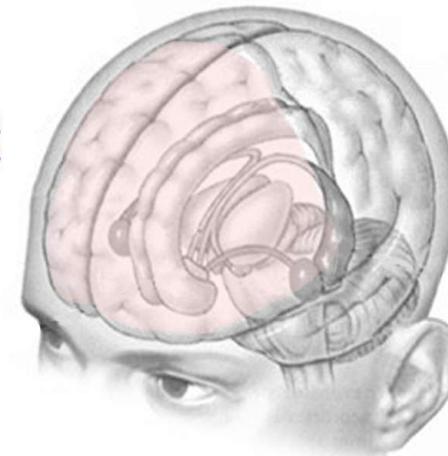
タバコやお酒などの嗜好品も、心身に影響が出たり、周囲の人に迷惑になる場合は、薬物乱用として扱うことがある。



前頭葉

右脳は
芸術脳

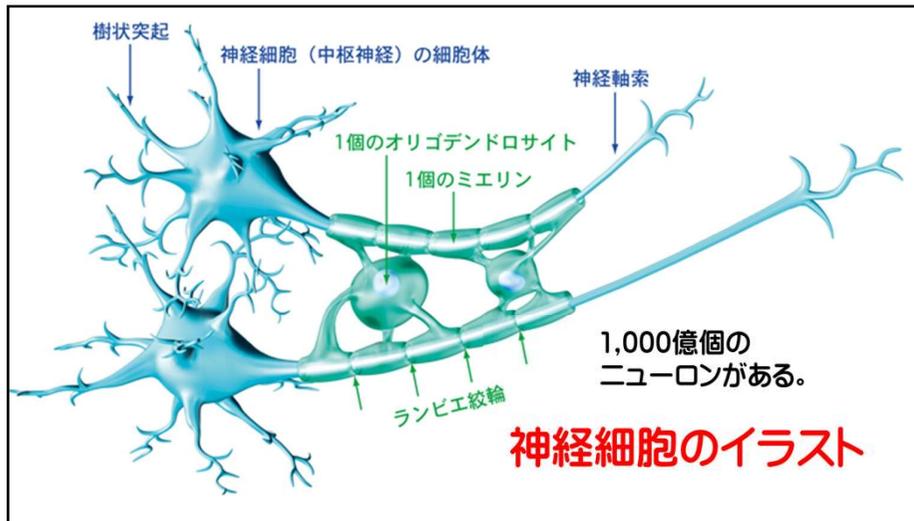
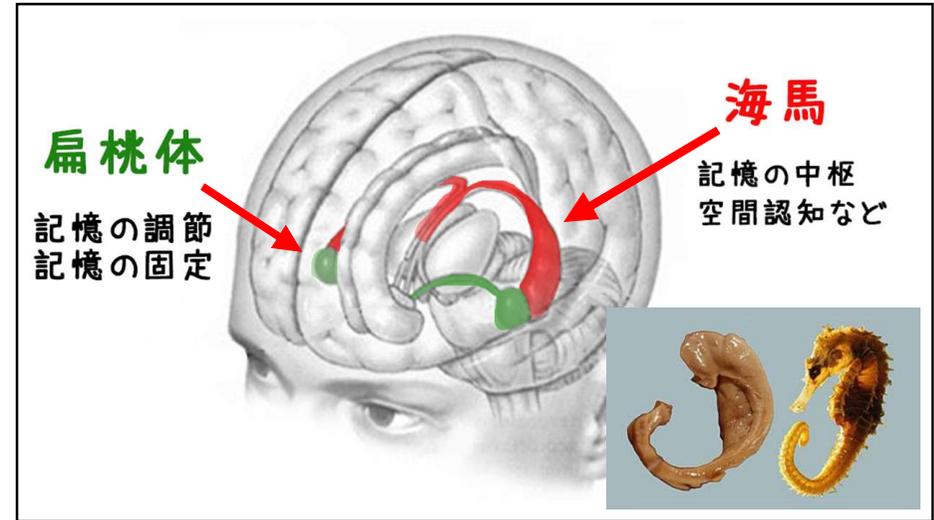
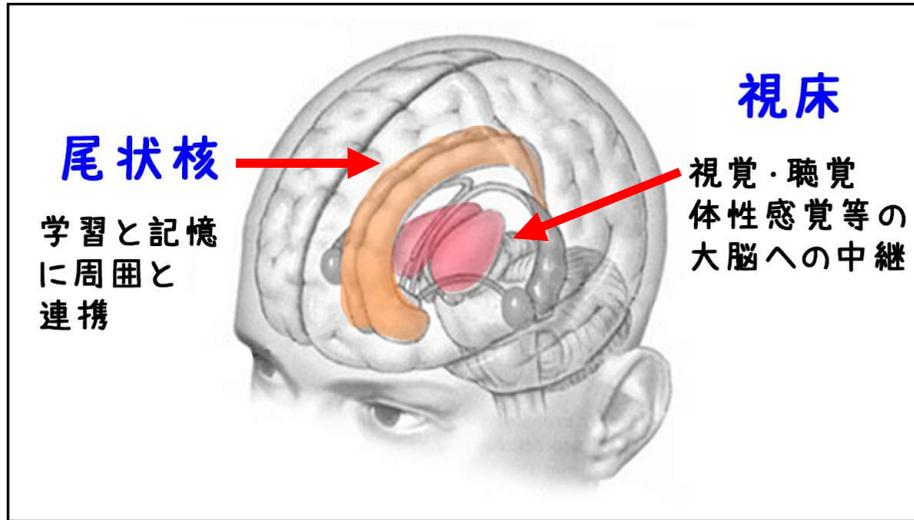
音楽
色彩
感情



判断・分析・決断
などの脳の
コントロール中枢

左脳は
学術脳

言葉
計算
論理



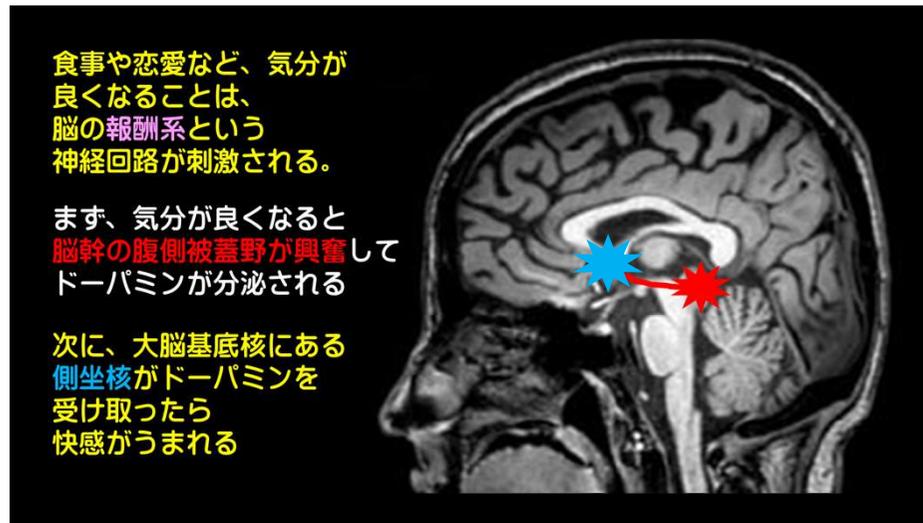
依存症は脳の病気

脳に報酬(ごほうび)を求める神経回路ができ、
コントロールができない状態となってしまう、
節度ある振舞いができなくなる病気である。

This text block explains addiction as a brain disease. It states that the brain develops neural circuits that seek rewards (ごほうび), leading to a state where control is lost. The key symptom is that '節度ある振舞い' (moderate behavior) can no longer be maintained.



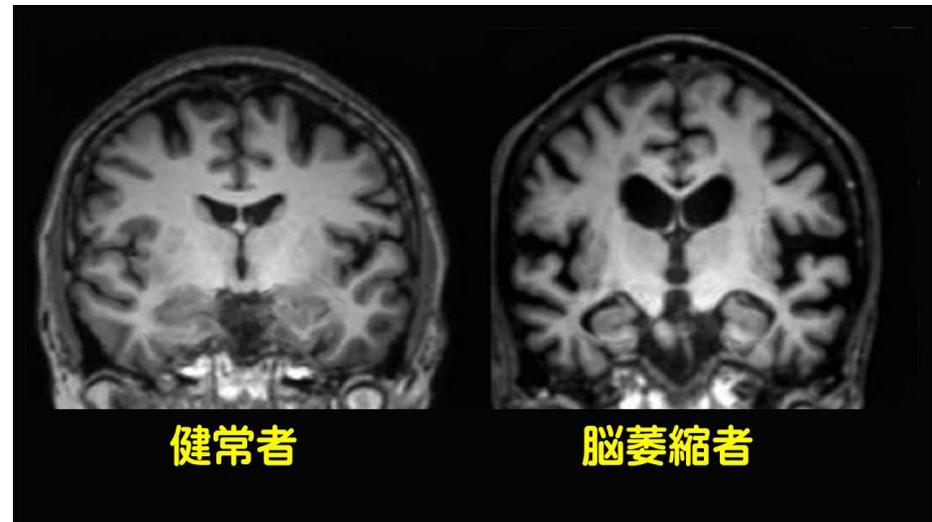
依存症は
自分の意思で治すことができない。
 何度やめようと決意しても、
 その行為を繰り返してしまう。
家族や周囲も止められない。
必ず専門の対応が必要である。



薬物の依存症の症状

精神依存 : 使用をやめると、強い不快感・不安感・脅迫観念などが現れて薬物使用行動を繰り返す。

身体依存 : 使用をやめると、ふるえ・痙攣・悪寒・不快感などの身体的症状（禁断症状）が現れて薬物を使用しないと改善しない。



健常者

脳萎縮者

薬物乱用の定義は二つある

一つ目

**一時的な安楽を得られる薬剤
(嗜好品)を節度なく使用する**

一時的な安楽・満足感を得られる薬物

市販されている物 アルコール・タバコ・カフェイン
ハーブ・胃腸薬・鎮痛剤・咳止め
風邪薬・化粧品・毛染めなど

処方される薬剤 睡眠薬・抗不安薬・鎮痛剤
解熱剤・鎮静剤・利尿剤
胃腸薬・鎮咳去痰剤など

市販薬物の 注意書き



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
医師の治療を受けている人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【関係部位：症状】 **皮膚：発疹・発赤、かゆみ**

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

【症状の名称：症状】

**肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸、褐色尿
全身のだるさ、食欲不振等**

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

市販薬の使用で出現した皮膚症状



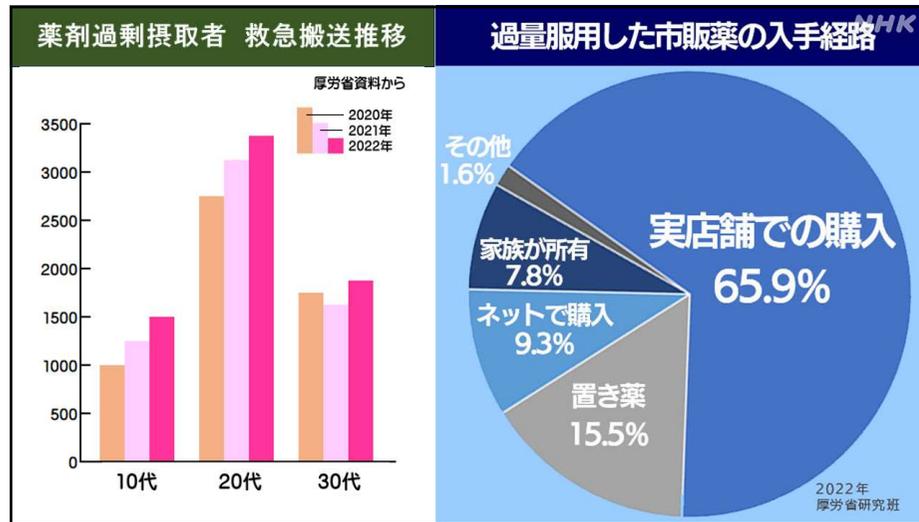
薬物による重い副作用が現れた例

市販かぜ薬	劇症肝炎、急性呼吸不全
市販胃腸薬	うつ病、自殺
睡眠導入薬	うつ病、自殺
鎮痛解熱剤	人格変貌、劇症肝炎
抗ウイルス薬	異常行動、事故死
抗生物質	横紋筋融解、劇症肝炎
ステロイド剤	免疫力低下、血栓症、糖尿病
毛染め薬	難聴、重症貧血

2021年12月、滋賀県守山市のアパートに女子高校生を連れ込んだとして男女2人が逮捕された。警察と消防が駆け付けた際、女子高校生は心肺停止状態でその後死亡が確認された。

司法解剖の結果、死因は薬物中毒であった。アパートからは医師が処方した抗不安薬、睡眠導入剤、咳止め薬など約100錠分の空き殻が発見された。被害者はオーバードーズのグループに属していたといわれている。





市販薬の乱用経験のある高校生の特徴

(薬物使用と生活に関する全国高校生調査2021)

- **男性より女性が多い**
- **生活習慣**
睡眠時間が短い、朝食を食べない頻度が高い
インターネット使用時間長い
- **学校生活**
学校が楽しくない、親しく遊べる友人や相談ができる友人がいない
- **家庭生活**
親に相談できない、大人不在で過ごす時間が長い
家族との夕食頻度が低い

社会的孤立という共通項

【解説】死亡の女子高校生は市販薬乱用か

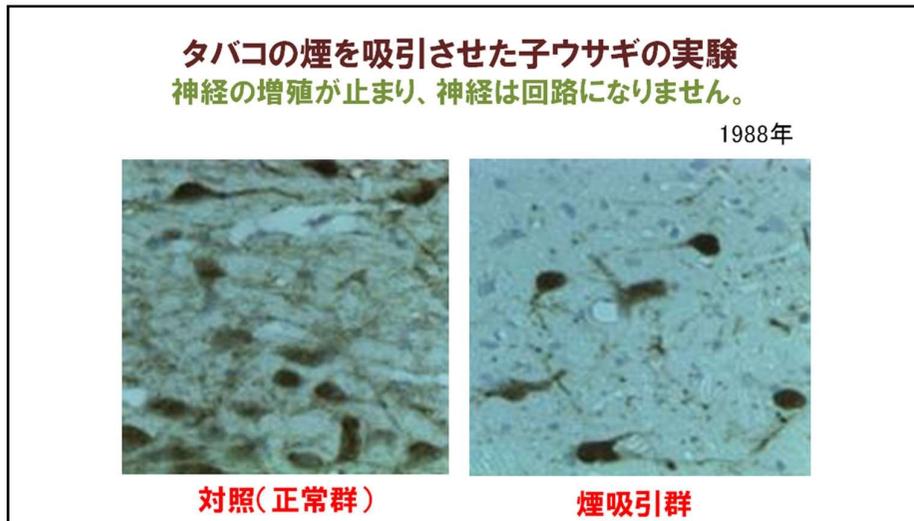
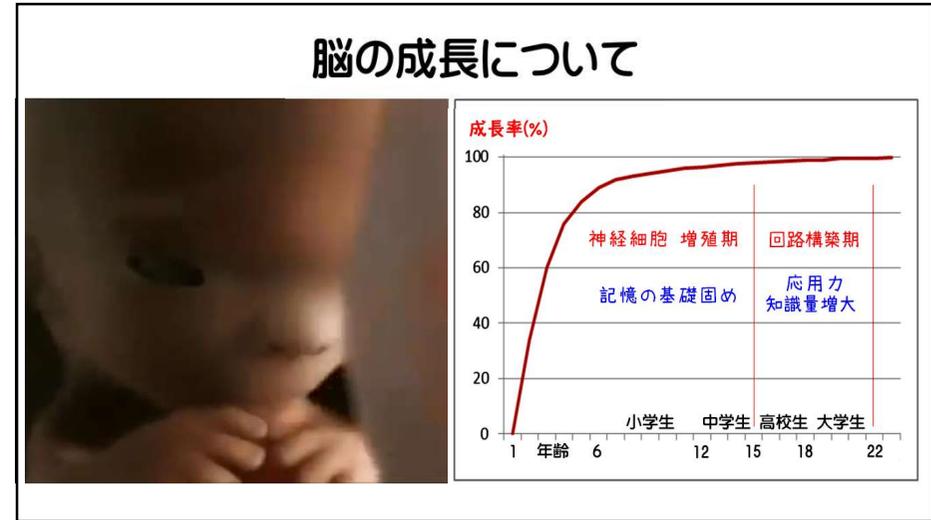
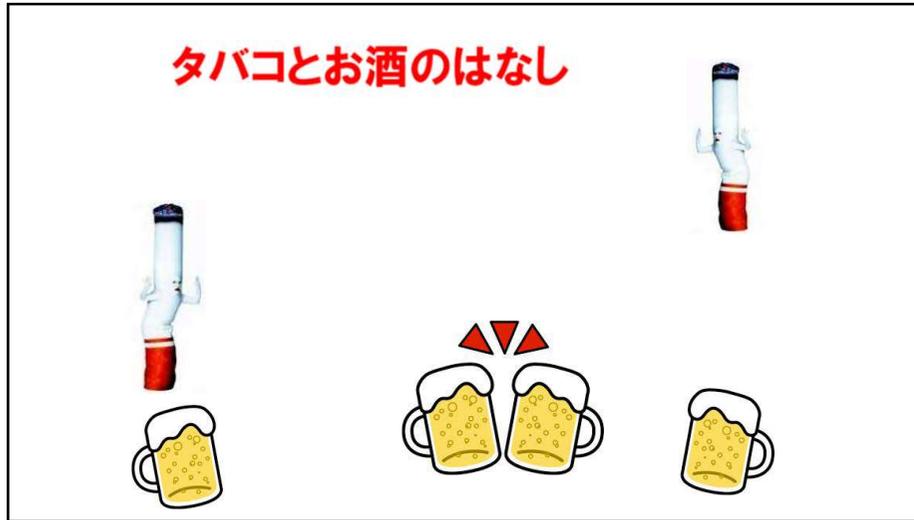
若者とオーバードーズの実態

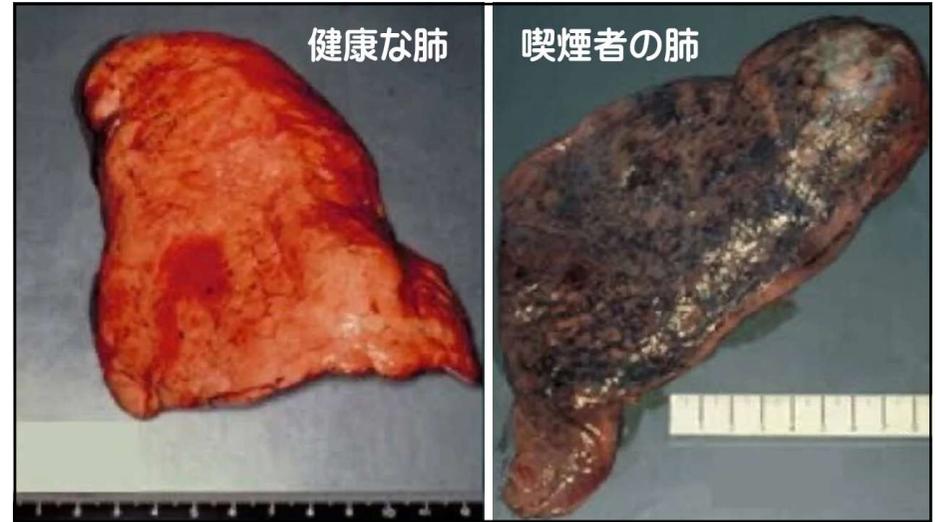
アメリカでは、薬物のオーバードーズ(過剰摂取)で、年間約6万人が死亡している。2021年のコロナ禍では9万3千人が死亡した。

マリリン・モンロー	1962 (36)	女優
ブルース・リー	1973 (32)	俳優
エルビス・プレスリー	1977 (42)	歌手
ヒース・レジャー	2008 (28)	俳優
マイケル・ジャクソン	2009 (50)	歌手
ホイットニー・ヒューストン	2012 (48)	歌手
プリンス	2016 (57)	歌手

睡眠薬を常習していた日本の有名人

川端康成	(作家)	自殺
尾崎 豊	(歌手)	不審死
H I D E	(X japan)	自殺
藤 圭子	(歌手)	自殺
飯島 愛	(タレント)	不審死
大原麗子	(女優)	不審死
岡田有希子	(歌手)	自殺
伊丹十三	(映画監督)	自殺
山口美江	(女優)	不審死
三浦春馬	(俳優)	自殺
竹内結子	(女優)	自殺
神田沙也加	(タレント)	自殺





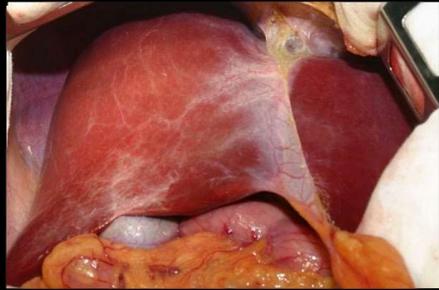
過度な飲酒もヤバいです

- 肝臓疾患**
肝臓がん・肝硬変
- 脳疾患**
脳萎縮・認知症
- 心臓疾患**
高血圧・心臓病
- 消化器疾患**
がん・潰瘍・炎症
- 代謝疾患**
糖尿病・神経障害
- 精神疾患**
睡眠障害・精神障害
- その他**
不妊症・胎児奇形

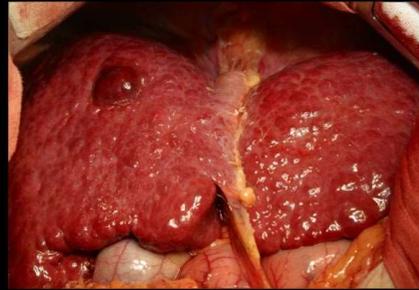
飲酒による脳の萎縮

アルコール依存症のヒトは、脳の萎縮が顕著となる。
1日、1,400mlのビール摂取者は、飲まない人の約2.5倍の速度で脳が萎縮する。
 (フィンランドの調査)

肝臓の肉眼所見



正常な肝臓



肝硬変

肝臓がんの手術摘出



CT画像診断



摘出した肝臓



剖面肉眼所見

薬物乱用の定義は二つある

二つ目

シンナーや覚醒剤、危険ドラッグ
などの違法薬物を不正に使用する

違法薬物について

覚せい剤	アンフェタミン・メタンフェタミン
コカイン	コカ葉から抽出されるアルカロイド
ヘロイン	ケシを原料としたアヘン類・モルヒネ等
LSD	麦角菌から抽出される強烈な幻覚剤
大麻	大麻草が原料。乾燥大麻（マリファナ）・大麻樹脂
MDMA	メチレンジオキシメタンフェタミン
危険ドラッグ	精神有害性のある各種ハーブ・アロマ・グミ等
有機溶剤	シンナーやトルエン等
向精神薬	他人への譲渡は違法

違法薬物の画像



違法薬物の画像



19歳の少年のCT画像の違い

健常者

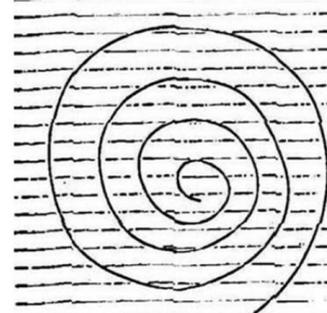


シンナー
常習者



萎縮した脳は、決して戻らない。一生を棒に振ることになる。

19歳の少年に描かせた「うずまき」



健常者



シンナー中毒者

違法薬物は、まちがいなく依存症になる

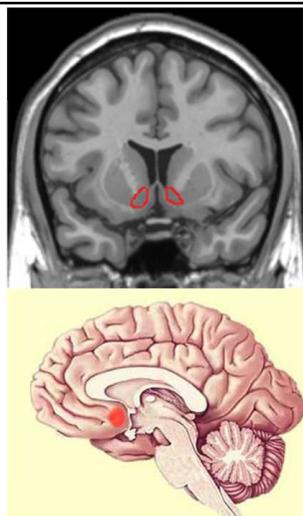
脳の**側坐核**に大量の神経伝達物質が影響することで、強烈な快感を生じさせる。

一度、**側坐核**で味わった快感は、前頭葉の意識レベルでは制御できない。なぜなら、**本能に近い情動**のため、まちがいなく依存症となるのである。

違法薬物をやめて、健康になったと思われても、突然幻覚や妄想等が出現する。

(フラッシュバック)

この時、専門家による対応が絶対必要である。



薬物乱用者のようす

雰囲気

- ・ ばかり元気 (陽気すぎる)
- ・ 落ち着きがない
- ・ 怒りっぽい (感情的になる)
- ・ かみ合わない会話
- ・ 目がギラギラ
- ・ 急に社交的になる
- ・ 注意力散漫
- ・ 挙動不審 (過剰な警戒)

外見や症状

- ・ 不眠 (無気力、判断力低下)
- ・ 不安、緊張、焦燥感
- ・ 頭痛、耳鳴り、鼻血
- ・ 口渇、食欲不振、体重減少
- ・ 重度の虫歯 (歯がボロボロ)
- ・ 意識混濁 (自動車の凹み多)
- ・ 被害妄想 (凶器を持ち歩く)
- ・ 幻覚、錯乱

違法薬物の使用者は 歯がボロボロ

榎原敬之 2000年頃



2020年頃

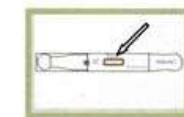


唾液で違法薬物は超高感度に検出される

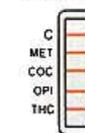
感度は 1 pg/ml



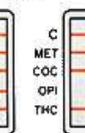
オンラインテスターの先端、スプーン状の部分に唾液を集めてください。



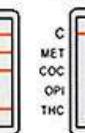
約十分後、中央のリザルトウィンドウに検査結果が現れます。



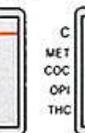
すべて陰性



アヘン系
鎮痛剤のみ
陽性



覚醒剤・コカイン
アヘン系鎮痛剤
マリファナに陽性



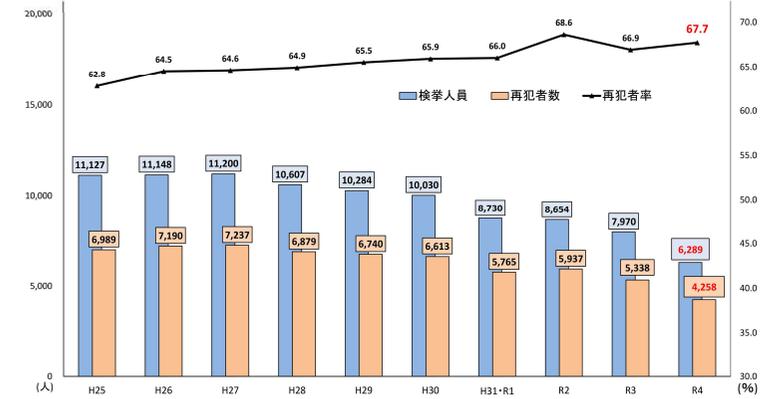
検査無効

超高感度の世界

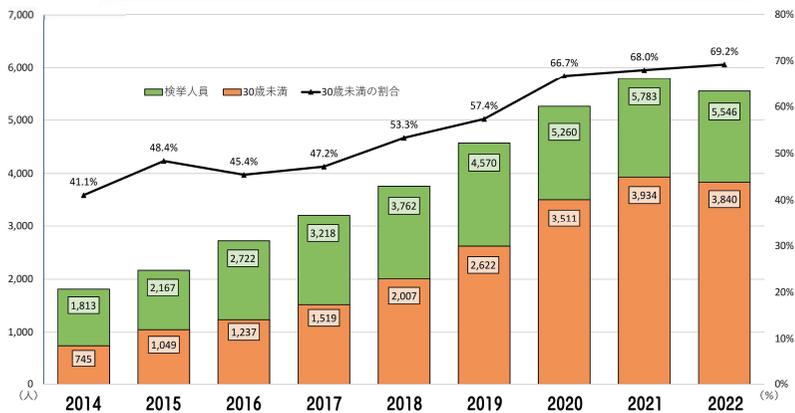
- ng/ml** ナノグラム
東京ドーム (124万 t) 容量に1.2Kgの物質検知
ガンの診断
治療薬物濃度
- pg/ml** ピコグラム
東京ドーム (124万 t) 容量に1.2gの物質検知
違法薬物濃度
ウイルス感染検査
- fg/ml** フェムトグラム
琵琶湖 (275億 t) 容量に30gの物質を検知可能
ヒトの嗅覚
最先端科学の定量
- ag/ml** アトグラム
瀬戸内海 (8,815億t)に0.9gの物質を検知可能
犬の嗅覚
分子レベルの定量
- zg/ml** ゼプトグラム
日本海 (170万億t)に200gの物質を検知可能
原子レベル研究
素粒子研究



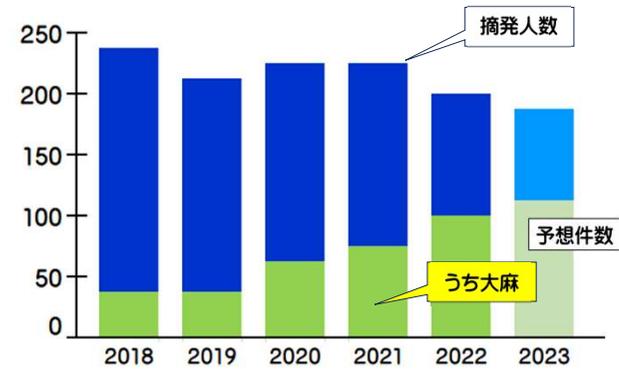
全国 覚醒剤事犯における再犯者率の推移



全国 大麻事犯における検挙人員及び30歳未満の割合



群馬県での違法薬物摘発件数推移



気軽に報酬目当てで「運び屋」になり検挙される者が増加中。

違法薬物で摘発された有名人

にしきのあきら	1977年	押尾 学	2009年	田口淳之介	2019年
井上 陽水	1977年	酒井 法子	2009年	小嶺 麗奈	2019年
研 ナオコ	1977年	清水健太郎	2010年	国母 和宏	2019年
桑名 正博	1977年	田代まさし(5)	2010年	沢尻エリカ	2019年
岩城 滉一	1977年	飛鳥 涼(2)	2014年	伊勢谷友介	2020年
美川 憲一(2)	1977年	清原和博	2016年	慶應大学学生	2021年
内田 裕也	1977年	高樹沙耶	2016年	道端ジェシカ	2023年
コロツケ	1984年	塚本堅一	2016年	永山 絢斗	2023年
尾崎 豊	1987年	橋爪 遼	2016年	東京農大学生	2023年
長瀬 剛	1995年	田中 聖(3)	2017年	朝日大学学生	2023年
槇原 敬之(2)	1999年	高橋祐也(5)	2018年	日大アメフト	2023年
いしだ壱成	2001年	ピエール瀧	2019年	村杉蟬之介	2023年



違法薬物の末端価格(1gあたり)

販売者は、売るために最初は無料

依存症になると価格をつり上げる

中毒者は入手のために犯罪を犯す

中毒者は入手のために「運び屋」になる

	1gあたり円
覚醒剤	64,000
ヘロイン	30,000
コカイン	20,000
大麻樹脂	7,000
乾燥大麻	6,000
MDMA	4,000
LSD	4,000

日本経済新聞掲載 情報：警察庁

**1回の使用で、
取り返しがつかなくなります。**



健康面

脳を傷つけ、必ず依存症になります。
離脱できません。

法律面

持つだけでも罪になります。

- ・「ダイエットの薬だよ」ともらった。
- ・「眠気覚まし薬だよ」ともらった。
- ・スカツとするよと、キャンディーをくれた。
- ・旅行先でおみやげに菓子くれた。